



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校 〒351-0015 朝霞市幸町1-6-9
TEL (461) 0363 E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

よりよい生活・学習習慣を

校長 高田 雅志

平成26年度が始まって1ヶ月がすぎ、子どもたちは新しい教室、学年にもなじんできて、落ち着いた生活が送れるようになってきました。

先週は、『1年生を迎える会』があり、全校児童が体育館にそろって顔合わせをしました。「新しい四小の仲間たちと、この1年間しっかりやりましょう」と、決意も新たにしたところです。また、今週月曜日に初めての『一斉下校』も行い、通学路の安全について子どもたちと改めて確認をしました。事故なく、元気な学校生活ができますよう、保護者・地域の皆さまからの見守り活動にも引き続きご協力をいただけたらありがたく存じます。

この4月中のうれしいお話として、下校指導中に地域の方より「四小児童が使ってください」と100枚程のハンカチをいただきました。(枚数を考え、新1年生の給食等に使用してもらえるようにと配付します。) また、春休み中に本校児童が拾った定期券を、学校から朝霞駅前交番に届けておいたところ、持ち主の大学生から感謝の気持ちを記した手紙が届き、その児童に伝えたところです。

一方、下校中のよくない歩き方等で地域の方からご注意も受けましたので、事故防止の観点も踏まえ道路歩行のルールを今一度確認し、一斉下校の際にも重ねて全校に呼びかけました。

さて、5月の連休中は学校を離れ、家にいる時間も長くなるころですが、ここまでせっかく積み重ねてきた生活習慣を崩さぬようにしつつ、心身のリズムを夏に向けて整えていただけたらと思います。

家庭学習においては、宿題があってもなくても自分から進んで机に向かう習慣を身につけることが大切です。現代は、テレビやゲームなど、子どもの心を揺り動かすものがたくさん存在しますが、その誘惑に負けない強い気持ちを持つことも肝要です。

家庭学習は、学校で学習し、さらに興味を持って調べてみたいことが出てきたとき、いっそう学習を深める機会となります。この自ら学習する態度こそ「生きる力」といえます。このような家庭学習の習慣化は、さらに中学校、高校へと進むとき、自分自身の大きなエネルギーになっていくものと思います。

毎日、学年に応じてある程度まとまった時間、自分から机に向かって、宿題や自由勉強などをすることを勧めます。習慣になるまではなかなかうまくできないかもしれませんが、興味のあることから始めるとよいでしょう。

家庭において子どもたちが自ら進んで学習をしていくよう、保護者のお声がけ等もしてくださいませよう、よろしくお願ひします

—お世話になります—

5月中から年間数回ですが、初任者研修日の非常勤講師として昨年度に続き山田久美子先生が来られ、火曜日の2年3組の補助に入ります。さらに、理科支援員として柿本文雄先生が着任され、高学年の授業補助等をしていただきます。

また、小中連携として、一中から穴倉みどり先生に週一回来てもらい、6年生等の指導に加わっていただけることになりました。